

様式 02-2

2020年 3月 6日

## 品質保証書—組成表（維持管理該当の場合）

維持管理対象の例として他の記入例と登録塗料分類を変更しています

会社名：日本塗料株式会社

登録塗料分類：EP：エポキシ樹脂系塗料

商品名：ニホン壁タロウシーラー

用途：壁 床 天井 その他（ ）

成分名 <sup>注1,7</sup>	重量% (小数点以下1桁まで記入)	CAS No.	備考 <sup>注3</sup>
樹脂（固形分）			
エポキシ変性アルキド樹脂	28.0	非開示	維持管理該当
顔料			
ルチル型チタン白	14.0	13463-67-7	
硫酸バリウム	22.0	7727-43-7	
溶剤			
ミネラルスピリット	23.0	8052-41-3	
ジイソブチルケトン	10.0	108-83-8	
低沸点芳香族ナフサ	2.8	64742-95-6	
添加剤 <sup>注2</sup>			
シリコン変性消泡剤	0.2		非ホルムアルデヒド系
その他			
合計	100.0		
〔塗料特性〕 <sup>注6</sup> 密度：1.33 g/m l (23℃) 加熱残分：63.5% 引火点：41℃以上 色相：白			

注1：各色の場合は重量%を巾で記入する。

注2：各色の添加剤種類はすべて記入する。

注3：樹脂はアルキド樹脂（アルキド樹脂を変性した樹脂を含む）、天然系樹脂の場合は維持管理該当、それ以外は維持管理非該当を備考欄に記入する。添加剤は非ホルムアルデヒド系であることを備考欄に記入する。

注4：作成者サイン A は申請会社作成者が記入する。（自社製造品又は製造委託品は B 記入不要）

注5：作成者サイン B は申請会社以外に製造会社がある場合（OEM 品、輸入品など）に製造会社担当責任者が記入する。（但し、製造委託は除く）

注6：エアゾール塗料の場合は噴射剤を除く塗料液の内容量、密度、必要に応じて塗付量の算出根拠を様式 15 にて提出する。

注7：多液を混合する商品の申請は、混合した内容で記入する。

A：作成者サイン<sup>注4</sup>；塗料 華子

B：製造会社の

担当責任者サイン<sup>注5</sup>；

（会社 ）

Bは申請会社以外の製造会社がある場合に製造会社担当責任者が記入する。

サインは直筆で担当者が記入。